

週末短期山村留学 活動報告

山村留学 神河やまびこ学園 第13期

令和元年6月21日 発行

第1回 「田植えと山菜採りと春の食文化体験」

5月11日(土)に行われた活動では、田植えの作業を体験。初めて裸足で田んぼに入った子どもは、トロトロな土の感触にびっくり!

今回は田植え経験者の参加が多く、慣れた手つきで細い稲の苗を慎重に植えていきましたが、途中、カエルを追いかけ行ってしまいうも…

今年度の食事作りは夕食。羽釜で炊いた春の山菜入り炊き込みご飯、スタミナ満点のギョウザ、春野菜のスープなどをみんなで手分けして作りました。

お腹いっぱい食べて、大満足の1日になりました!



第2回 「茶摘みとお茶づくり、新緑の食文化体験」



5月25日(土)に行われた第2回の活動はお茶づくり。センターで1年間飲むお茶を作るお手伝いをしました。この日は気温が高く汗だくになってしまうほど。「川に入りたい!」という子どもが多かったので、茶摘みを早めに切り上げて川の生き物観察会を開催。魚などを追いかけて遊びました。

夕食づくりでは、お茶で炊いた豆ごはんや山菜入りひつまみ汁、ホットサラダにデザートと豪華な献立。夢中になってごはんを口にほおばり、「全部おいしいね!」みんなの笑顔でセンターがいっぱいになりました!

第3回 「千ヶ峰登山と溪流の観察、初夏の食文化体験」

6月15日(土)のメイン活動は、千ヶ峰登山…でしたが、この日の天気は雨予報。急遽予定を変更して、多可町へ川釣りに出かけました。ハリにエサをうまくつけられず、最初は苦戦していましたが、慣れてくるとすぐつけられるように。魚は賢くて、騒ぐとすぐに逃げてしまうため、静かにじっと釣り糸を垂らし、魚と細比べをしていました。この日の成果は約10匹。小さい魚は川に放しました。

釣った魚は天ぷらにして夕食のおかず。この日はニンニクの芽を使ったスタミナたっぷりの豚丼をいただきました。



夏休みも実施します! 短期山村留学!

今年度は夏休み期間中にも日帰り短期山村留学を実施します!

開催日は7月23日(火)と8月25日(日)の2回。夏恒例の清流遊びや釣りなどの活動を計画しています。

お申込み、お問い合わせは山村留学 人づくりの里運営協議会 HP(<http://web.kcni.ne.jp/hitozukurinosato>)まで!

発行: 地域交流センター

〒679-2402 兵庫県神崎郡神河町作畑 279-5 TEL: 0790-33-0013 FAX: 0790-33-0077

E-mail: yamabiko@town.kamikawa.hyogo.jp HP: <http://web.kcni.ne.jp/yamabiko/index.html>

※ブログ・facebook 更新中!

やまびこつうしん



題字: 13期生

やまびこクラブ かつどうちゅう

学園生活がはじまって2か月がたち、留学生も少しずつ生活に慣れてきたそんな中、子どもたちから「これをやってみたい!」という声が少しずつあがってきました。生活に余裕が出てきて、やりたいことや興味があることにチャレンジする時間も出てきた様子。

そこで、週末の自然体験プログラムとは別に、「やまびこクラブ活動」という名前をつけて、休日の空いている時間を利用して活動しています。

現在行われているのは2つのクラブ。参加者は活動ごとに違ってOKで、すべての活動に参加する子もいるほど。毎回大盛況で、にぎやかに過ごしています。

やまびこトレニングクラブ & 邑上探検隊

筋肉を鍛えたい! 体力をつけたい! そんな人を募り、筋トレなどを行っています。入浴前にスクワットなどの運動を行い、汗をたくさんかいています。最近は女子部も結成され、盛り上がっています。

また、同メンバーで「邑上探検隊」も結成。昔使われていた道をみんなで探検に行きました。

「水の音を聞きながら山道を登るのが楽しい!」



やまびこ Cooking Club

こちらは、自然のものを使って料理を楽しむクラブ。女の子だけではなく、男の子もたくさん参加してくれています。

5月に、帰り道に採ったヨモギの葉をペースト状にして団子に練りこみ、ヨモギ団子を手づくりしました。みんなお菓子を作るだけでなく、つまみ食いに夢中な様子…。

できたお団子はおやつにいただきました!

「ヨモギの香りがさわやかでおいしかった!」



自分たちですべてお世話をする

「留学生畑」を作っています

留学生が活動している畑は2か所。それぞれ苗植えや収穫は自分たちで行いますが、草取りなどの普段の世話は、センターの父さんをお願いしています。

今年度は留学生自身の希望で「最初から最後まで自分たちだけで作る畑」を作り、活動の合間を使って作業に励んでいます。

畑起こしはもちろん、野菜を植えるための畝を作るのも継続生を含めて全員が初めて。土を耕したことはあっても土をすくって山にする作業はコツがいり、なかなかうまくいきません…。指導



員に教わりながら少しずつ山にしていきました。

植える作物はみんなで相談して、カボチャとピーマン、大豆に決定。5月に野菜の苗を植え、交代で水やりを行いました。大豆はポットに種をまいて苗づくりを行い、6月に定植しました。

自分たちでやりたいと始めた活動。みんなのやる気は日々高まっています！



留学生保護者と一緒に活動



5月2日・3日の2日間、留学生の保護者が来園。久しぶりの再会を喜び合い、親子で一緒に活動を行いました。

代かき

保護者の方も一緒に裸足で田んぼに入り、田んぼの土をトロトロにしました。最後は泥んこレースで全員ドロドロに…



山菜採り

3コースに分かれて、匂を迎えた山菜をたくさん採りました。採った山菜は天ぷらにして、昼食でいただきました。



田植え

5月11日（土）に田植えを行いました。

まずは土のトロトロ加減に「クリーミーになる！」とびっくり。土の感触を楽しんだ後に稲苗を4〜5本ずつ、田んぼに張られたロープに沿って植え付けました。「バランスが取りづらいよ…」と苦戦しましたが、抜けないようにしっかりと植えこみ、「今年はまっすぐ植えることができた！」とニッコリ。

田んぼの水管理などはセンターのお父さんをお願いして、登下校中などに様子を見ていきます。



フキの千本炊きづくり

6月2日（日）、フキの千本炊きを作りました。千本炊きの「千本」は「たくさん」の意味。フキの莖を鍋にたくさん入れ、しょうゆなどで煮込んだ昔ながらの料理で、家庭によって味つけがことなるそうです。

今回はセンターがある作畑地区のお母さんに来ていただき、生活班ごとに分かれて挑戦。「うちの班は甘い千本炊きにする！」「濃い口しょうゆを入れたからごはんに合いそう！」完成した千本炊きは夕食でいただき、たくさんおかわりしました！



お茶づくり

神河やまびこ学園では、地域の方から茶畑をお借りして、自分たちが1年間飲むお茶を毎年手づくりしています。今年は、5月25日（土）に茶摘みと煎り、揉みの作業を、6月16日（日）に仕上げの茶煎りの作業を行いました。どの作業も力がある作業。初夏の暑さに負けずにがんばりました。

今年のお茶は香り高く、ほんのり甘い味に仕上がりました！



今月の畑作業

夏野菜がすくすく生長し、留学生は週に数回、畑の様子を観察に行きます。「ジャガイモの花が咲いたよ！ピンク色できれいだった！」とうれしそうに報告してくれます。

6月1日（土）にサツマイモ植え、6月16日（日）に大豆の定植を行い、畑の作物がすべてそろいました。これからは、水やりや観察、草取りなどの世話をしていきます。おいしい野菜が実る日が楽しみです！

